



国産材マーク設立2周年記念シンポジウム

国産材マーク、新たなステージへ

日 時 : 平成27年8月7日(金) 15:30~17:30
場 所 : 木材会館7階大ホール(東京都江東区新木場1-18-8)
主 催 : 国産材マーク推進会 JAPIC 森林再生事業化委員会、全国木材組合連合会

開催趣旨

日本の森林を元気にするため、産業界からの提案として、国産材マークを創設し、この度、2周年を迎えることができました。

国産材マークの更なる発展を目指して、商標権などの権限をJAPICから全国木材組合連合会(全木連)へ譲渡することとなりました。今後は、皆で力を合わせて国産材マークの普及に取り組んでいきます。

申込み方法

氏名
メールアドレス
会社名(ご所属)
電話番号
交流会参加の有無
を記入の上、次のアドレスまでお申込みください。

wood@japic21.or.jp

又は、
takada@zenmoku.jp

上記アドレスへは、国産材マークホームページからもアクセスできます。

交流会

シンポジウムの終了後、交流会を開催します。どうぞご参加ください。

時間: 18:00~19:30
場所: 木材会館6階小ホール
会費: 1000円/人

プログラム

- 1 開会の言葉** 国産材マーク推進会会長 慶應義塾大学特任教授 米田雅子
- 2 来賓挨拶**
林野庁 長官 今井 敏
- 3 国産材マークの譲渡式**
西村あさひ法律事務所 パートナー弁護士 宮下佳之
国産材マーク推進会会長 慶應義塾大学特任教授 米田雅子
一社) 全国木材組合連合会会長 吉条良明
- 4 国産材マーク使用許諾の事例発表【使用許諾部会/A会員】**
4-1 使用許諾部会 全体報告
使用許諾部会長 日本合板工業組合連合会専務理事 川喜多 進
4-2 全国木材組合連合会
石川県 森林組合連合会参事 亀井順一郎
宮崎県 ウッドエナジー協同組合理事長 吉田利生
4-3 日本複合・防音床材工業会
専務理事 日比野義光
(株)ノダ 専務取締役 野田 励
- 5 国産材マーク普及の事例発表【普及部会/B会員】**
5-1 飛島建設(株)
執行役員 技術担当 三輪 滋
5-2 (株)レンタルのニッケン
営業本部営業開発部長兼林業事業部長 応縁団太郎
5-3 (株)竹中工務店
環境エンジニアリング本部副部長 水谷敦司
- 6 ディスカッション:国産材マーク、新たなステージへ**
パネリスト: 東京大学大学院農学生命科学研究科教授 鮫島正浩
林野庁 林政部長 牧元幸司
国産材製材協会会長 佐川広興
一社) 日本プロジェクト産業協議会専務理事 丸川裕之
コーディネータ: 国産材マーク推進会会長 慶應義塾大学特任教授 米田雅子
- 7 閉会の言葉** 一社) 全国木材組合連合会副会長 島田泰助

問合せ先: 一般社団法人 全国木材組合連合会 企画部 高田 健太郎
TEL:03-3580-3215 E-mail: takada@zenmoku.jp
〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-4-3 永田町ビル 6F

国産材マーク推進会事務局、JAPIC 森林再生事業化委員会事務局
一般社団法人 日本プロジェクト産業協議会 伊東 俊昭
TEL:03-3668-2885 E-mail: wood@japic21.or.jp E-mail: t_ito@japic21.or.jp
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館 6F

国産材マーク、新たなステージへ

国産材マーク推進会 会長
JAPIC 森林再生事業化委員長 米田雅子



国産材マーク推進会は、国産材マークの適切な使用を通じて、国民に広く国産材利用の意義・重要性を普及啓発し、国産材の利用促進を図ることにより我が国の森林再生に資することを目的として、平成25年8月8日に設立され、本年8月で2周年を迎えることとなりました。

国産材マークについては、これまで許諾団体の皆様より格別のご理解とご協力をいただいた結果、現在では、63の企業及び団体において、計93件で国産材マークの使用許諾が行われるに至り、許諾等の業務も軌道に乗ったといえる状況となっております。

こうした中、木材製造業からは国産材マークの使用対象の拡大要望が出されるなど、国産材マークを取り巻く情勢も変化してきており、今後、国産材マークの更なる普及及び許諾の迅速な処理等を行うためには国産材マークの推進体制を強化する必要がある、その在り方について一般社団法人全国木材組合連合会（以下「全木連」という）と協議してきたところです。

今般、その協議が調い、国産材マークに関する商標権その他の権利を、JAPIC（日本プロジェクト産業協議会）から全木連に譲渡するとともに、国産材マーク推進会の事務局も全木連に置くこととなりました。

なお、国産材マークの譲渡では、「JAPICは、平成27年8月7日をもって、マークに関する商標権その他の権利を全木連に譲渡するものとし、譲受人である全木連に、『国産材マークに関する業務委託契約』の相手方との契約を含め、使用者に対するマークの使用許諾に関するJAPICの権利義務をそのまま引き継がせるものとし、特段の事情がない限り、使用者がその後もマークを使用できるよう最大限努力する。」と規定されており、使用企業・団体の皆様には、引き続き国産材マークをご利用いただけますのでよろしくお願いいたします。

今後は、JAPIC 森林再生事業化委員会は国産材マーク推進会の普及部会に残ることとし、国産材マークの更なる発展を目指して、全木連及び許諾団体の皆様とともに力を合わせて国産材マークの普及に取り組んでまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

設立から2周年を迎える本シンポジウムでは、国産材マークを本格的に普及するために何が必要か、日本の森林の健全な循環利用を実現するための戦略は何かについて、議論を展開したいと思います。

最後になりましたが、これまでお世話になった皆様、ご指導頂いた皆様に深く感謝申し上げます。今後とも、国産材マークへのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

4 国産材マーク使用許諾の事例発表

国産材マーク使用許諾部会 全体報告

- 1. 許諾年月日：平成25年8月8日～平成27年7月31日
- 2. 許諾団体数：18団体
- 3. 国産材マーク表示企業数：63企業・団体
- 4. 国産材マーク許諾件数：93件

平成27年7月31日現在



国産材マーク使用許諾団体一覧表

申請日	団体名
2013/08/08	日本合板工業組合連合会
2013/08/08	日本フローリング工業会
2013/08/08	全国LVL協会
2013/08/08	日本集成材工業協同組合
2013/08/08	大分県木材協同組合連合会
2013/08/08	全国木造住宅機械プレカット協会
2013/08/08	国産材製材協会
2013/08/08	日本木材防腐工業組合
2013/08/08	全国森林組合連合会
2013/08/08	日本繊維板工業会
2013/08/08	全国木材組合連合会
2013/09/10	全国天然木化粧合単板工業協同組合連合会
2013/11/01	日本複合・防音床材工業会
2014/06/20	宮崎県木材協同組合連合会
2014/06/20	日本木質内装材工業会
2014/10/23	一社)熊本県木材協会連合会
2014/12/01	一社)福岡県木材組合連合会
2015/03/18	公益社団法人石川県木材産業振興協会

以上18団体

国産材マーク使用企業・団体一覧表

秋田プライウッド株式会社	株式会社日新	新潟合板振興株式会社
池見林産工業株式会社	(株)ネクスト	パナソニック㈱エコソリューションズ社
石巻合板工業株式会社	(株)深津製材所	林ベニヤ産業株式会社
院庄林業株式会社	北上プライウッド株式会社	日田木材協同組合
永大産業㈱	協和木材株式会社	ホクヨープライウッド株式会社
大分県木材協同組合連合会	けせんブレカット事業協同組合	松江エヌエル工業株式会社
大野郡森林組合	湖北ベニヤ株式会社	松阪木材株式会社
(株)井上製材所	佐伯広域森林組合	丸玉産業株式会社
(株)小田製材所	佐々木木材防腐㈱	宮迫木材株式会社
(株)権藤製材所	島根合板株式会社	森の合板協同組合
株式会社 ウツティかわい	新秋木工業株式会社	(有)高村木材
株式会社 ウッド・ミル	新栄合板工業株式会社	株式会社 ノダ
株式会社 オオコーチ	住友林業㈱住宅事業本部資材物流部	㈱ウッドワン
株式会社 かつら木材商店	セイホク株式会社	㈱竹中工務店
株式会社 キーテック	西北プライウッド株式会社	㈱テーオー小笠原
株式会社 日 新	瀬戸製材株式会社	㈱パル
株式会社 山長商店	大建工業㈱	㈱平川木材工業
株式会社ウッディーコイケ	中国木材株式会社	空知単板工業㈱
株式会社オロチ	テクノウッドワークス株式会社	池見林産工業株式会社
株式会社キーテック	東洋テックス㈱	かが森林組合
株式会社大三商行サンテック事業部	飛鳥建設株式会社	能登森林組合

93許諾数
63企業・団体
平成27年7月31日

第66回全国植樹祭での取組み事例の紹介

平成27年8月7日



石川県森林組合連合会 亀井順一郎



第66回 全国植樹祭 いしかわ 2015

木を活かし 未来へ届ける ふるさとの森

開催理念

国民共有の財産である森林の役割を再認識し、健全な森林を次世代に継承していくため、森林の保全整備と、それを支える森林資源の利用拡大の重要性に鑑み、「森林資源を積極的に利活用していく」ことを基本理念に据えています。

大会テーマ

「木を活かし 未来へ届ける ふるさとの森」









木製ベンチ(石川県産スギ使用)
長さ1.8m 巾40cm 高さ40cm 座板厚4cm







国産材マークの表示取組

ウッドエナジー協同組合
代表理事 吉田利生

国産材マークについて

- 2014年9月 スギ 印字開始
- 出荷実績: 累計3,381m³

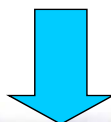


工場全景





製材



ラミナ



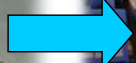
バイオマス発電



足場板等
日本全国のお客様へ



ラミナ



集成材加工



その他木製品



ご清聴ありがとうございました。

国産材マーク使用許諾の事例発表

日本複合・防音床材工業会
専務理事 日比野義光

日本複合・防音床材工業会では、国産材マークの使用許諾が国産材の需要拡大にとって重要であることから、会員に制度の普及に努めているところであり、これまでの使用許諾は次の通り9社、26製品となっている。

	マーク使用者	マークを使用する製品の概要		マークの追記部分の表示
		製品名	マークの印字方法	国産材率
平成 25 年度	(株)ウッドワン	コンビットエコヴェルデ	シャチハタ、シール等	90%以上
	(株)パル	レアルフィットエコ国産材100	梱包へ印刷	100%
		レアルフィットエコ	梱包へ印刷	90%以上
		パルフロア わが家の森	梱包へ印刷	90%以上
	パナソニック(株)エコソリューションズ社	複合フローリング	印刷	50%以上
	秋田プライウッド(株)	アキプラスギッチシリーズ (複合フローリング)	梱包材に印刷	70%以上
	大建工業(株)	フォレスト	印刷、シール、ハンコ	70%以上
		フォレスト A	印刷、シール、ハンコ	70%以上
		フォレスト JA	印刷、シール、ハンコ	70%以上
		フォレスト JM	印刷、シール、ハンコ	70%以上
		フォレスト 銘木	印刷、シール、ハンコ	70%以上
		東北応援フロー	印刷、シール、ハンコ	70%以上
		ダートアート EJ	印刷、シール、ハンコ	70%以上
		ダートアート EJU	印刷、シール、ハンコ	70%以上
		スマートフローリング	印刷、シール、ハンコ	70%以上
		SMFG フローリング	印刷、シール、ハンコ	70%以上
平成 26 年度	永大産業(株)	里床	印刷、シール、ハンコ	90%以上
	大建工業(株)	WPC 直張りフロー ナラ	印刷、シール、ハンコ	100%
		WPC 直張りフロー 桧	印刷、シール、ハンコ	100%
	東洋テックス(株)	天然銘木 和み	印刷、シール、ハンコ	90%以上
	東洋テックス(株)	天然銘木 DX シリーズ	印刷、シール、ハンコ	70%以上
	(株)ノダ	J クラシ	梱包印刷	70%以上
		ナチュラルフェイス・J ベース	梱包印刷	70%以上
		ナチュラルフェイス・J ベース	梱包印刷	70%以上
平成 27 年度	(株)平川木材工業	複合フローリング (スギ)	インクジェット	100%
		複合フローリング (ヒノキ)	インクジェット	100%

このうち、国産材マークの使用に積極的に取り組んでいる(株)ノダの事例を紹介いたします。

【国産材マーク設立2周年記念シンポジウム】 国産材マーク使用許諾の事例発表

日本複合・防音床板工業会 「株式会社ノダ 国産材マークの活用事例」

株式会社ノダ 野田 励

Copyright© 2014 NODA Corporation. All rights reserved

【株式会社ノダ】沿革

1902年(明治35年) 野田材木店として創業

1934年(昭和9年) 合板製造に全面転換

1942年(昭和17年) 野田合板株式会社に商号変更

1963年(昭和38年) 日本初の乾式法によるハードボード工場建設

1984年(昭和59年) MDF工場建設、ハスキットシリーズ発売

株式会社ノダに商号変更 1989年(平成元年)

東証2部上場 1995年(平成7年)

国産材合板工場建設 2014年(平成26年)



ノダグループの事業分野（住宅建材事業）

（建材製品）



（住宅工法製品）



（生産拠点）

ノダ清水工場、アドン(株)
（静岡県静岡市）

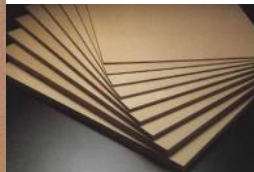
ノダ富士川工場
（静岡県富士市）



（繊維板製品）



日本初!
リサイクルMDFの
製造に成功した
CO2削減製品



スライNDER社
（インドネシア）



Copyright© 2015 NODA Corporation. All rights reserved

ノダグループの事業分野（合板事業）

（合板事業）

国産針葉樹合板



単板積層材(LVL)



ラワン構造用合板



塗装型枠用合板



コンクリート型枠用合板



（生産拠点）

石巻合板工業(株)（宮城県石巻市）



サンヤン社（マレーシア）



国産材 新合板工場（静岡県富士市）5月本格稼働



Copyright© 2015 NODA Corporation. All rights reserved

グループ企業 石巻合板工業(株)

国産針葉樹合板



階段材

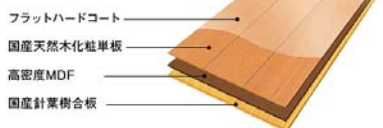
NNブロック



踏板基材: MDF・国産材単板複合材

フロア

ECOJADE エコジェイド

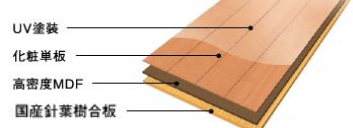


国産天然木せん・くるみ突板を表面に使用し、
基材には地球環境に配慮した
国産針葉樹合板+高密度MDFの複合材を使用。
国産にこだわった、新しい環境配慮型床材です。

木材利用ポイント登録建築材料

フロア

Nクラレス プラス



国産針葉樹合板+高密度MDFの
複合材を使用。

木材利用ポイント登録建築材料

静岡県が推進する『ふじのくに森林・林業再生プロジェクト』に呼応し、合板工場を新設。主に静岡県と近隣地域のヒノキ、スギを使用。



工場建屋

80m×116m(9,280㎡)

本年5月稼動開始



• 主なスケジュール

- H27.2月：竣工式開催
- H27.5月：商業生産開始（11月末を目処にフル生産予定）

NODA 建材商品に国産材マークを積極的に活用

フロア

NATURAL FACE J-Base
ナチュラルフェイス・Jベース

国産材
JAPAN WOOD

国産ヒノキ合板+高密度MDFの複合材を使用。
チェスナット・ウォールナット・チェリー・エルク・メープル・アッシュ・せん
厳選した樹種の天然木フローリング。

木材利用ポイント登録建築材料

フロア

NATURAL FACE S J-Base
ナチュラルフェイスS・Jベース

国産材
JAPAN WOOD

国産ヒノキ合板+高密度MDFの複合材を使用。
チェスナット・ウォールナット・チェリー・エルク・メープル・アッシュ・せん
厳選した樹種の天然木フローリング。

木材利用ポイント登録建築材料

フロア

J CRALESS
Jクラレス

国産材
JAPAN WOOD

原木調達から製品までの一貫生産。
確かな品質と安定供給を実現。

New Release!



NODA 展示会、販促ツールにも積極的に活用



塗装型枠用合板



・ 今後の方組み

-H27.9月：JAS取得予定

塗装型枠用国産材合板が供給可能な体制を整備しています。
公共工事だけではなくあらゆる現場にお使い頂ける品質の
確立を進めています。

5 国産材マーク普及の事例発表



国産材マーク設立2周年記念シンポジウム, 7 August 2015

丸太打設液状化対策 & カーボンストック (LP-LiC) 工法への 国産材の活用と 施工地点での国産材マークの掲示 ～事例がどんどん増えています～

2015年8月7日

飛島建設株式会社

飛島建設株式会社



1



丸太打設液状化対策

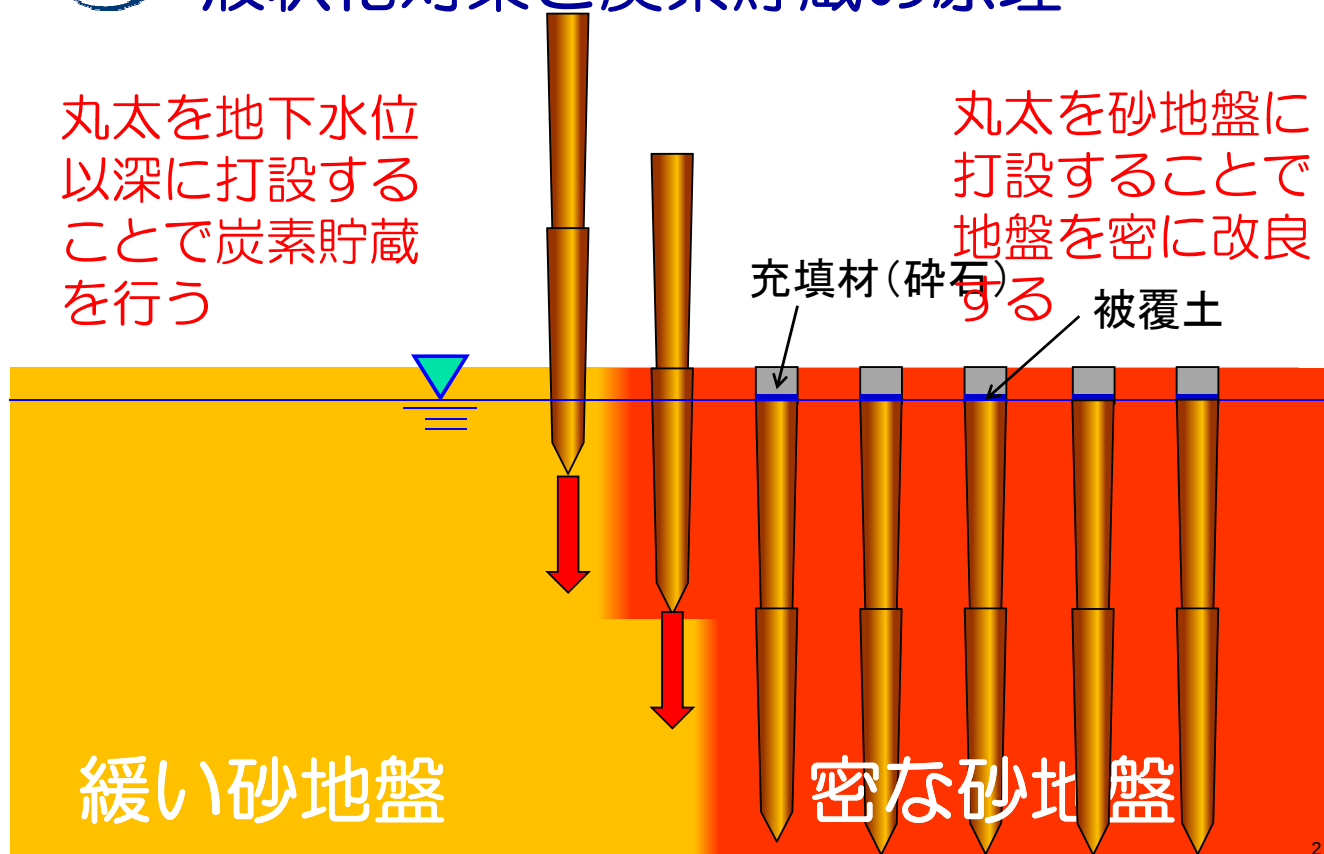
液状化対策と炭素貯蔵の原理

丸太を地下水位
以深に打設する
ことで炭素貯蔵
を行う

丸太を砂地盤に
打設することで
地盤を密に改良
する

充填材(砕石)

被覆土

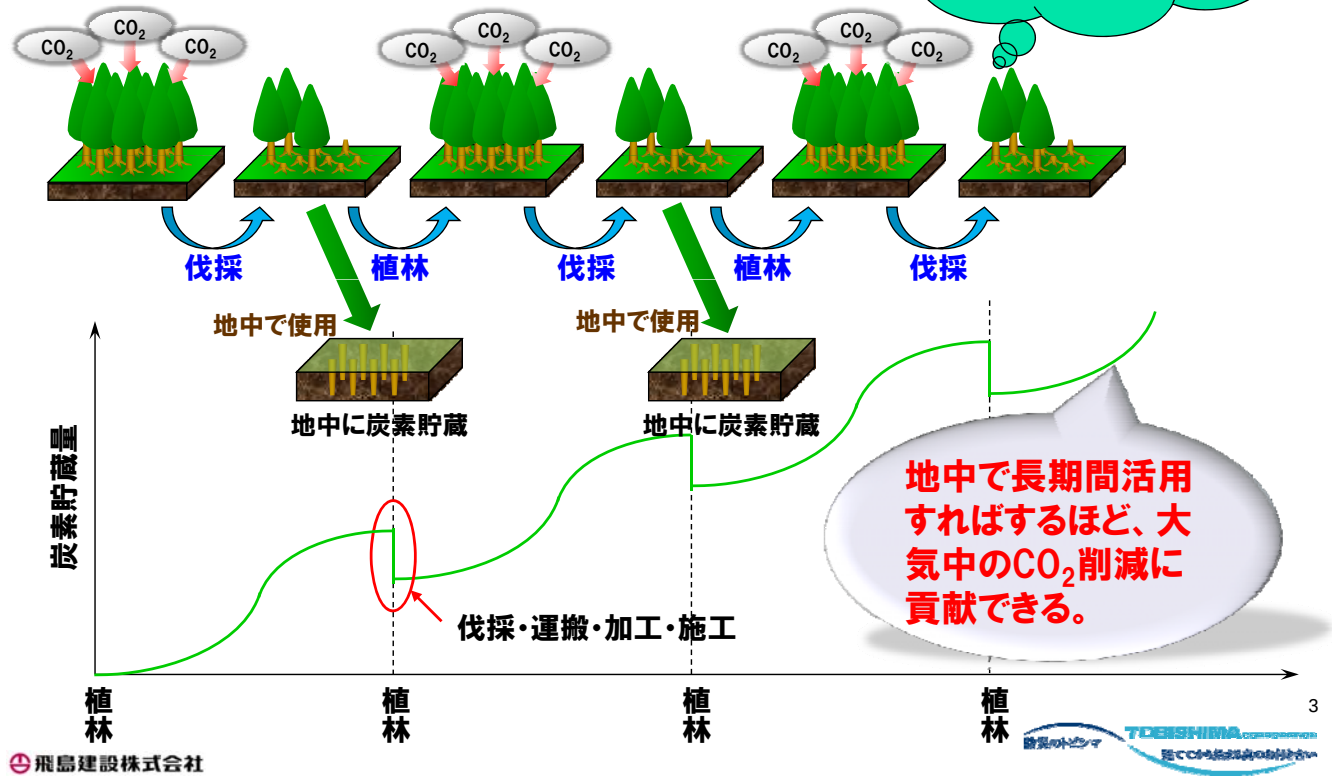




地中カーボンストックとは

木材を利用することによる環境への効果

山に新しい森を作りつつ
地中に森を作る



提供する技術のコンセプト

持続可能な建設事業による安心安全な社会構築





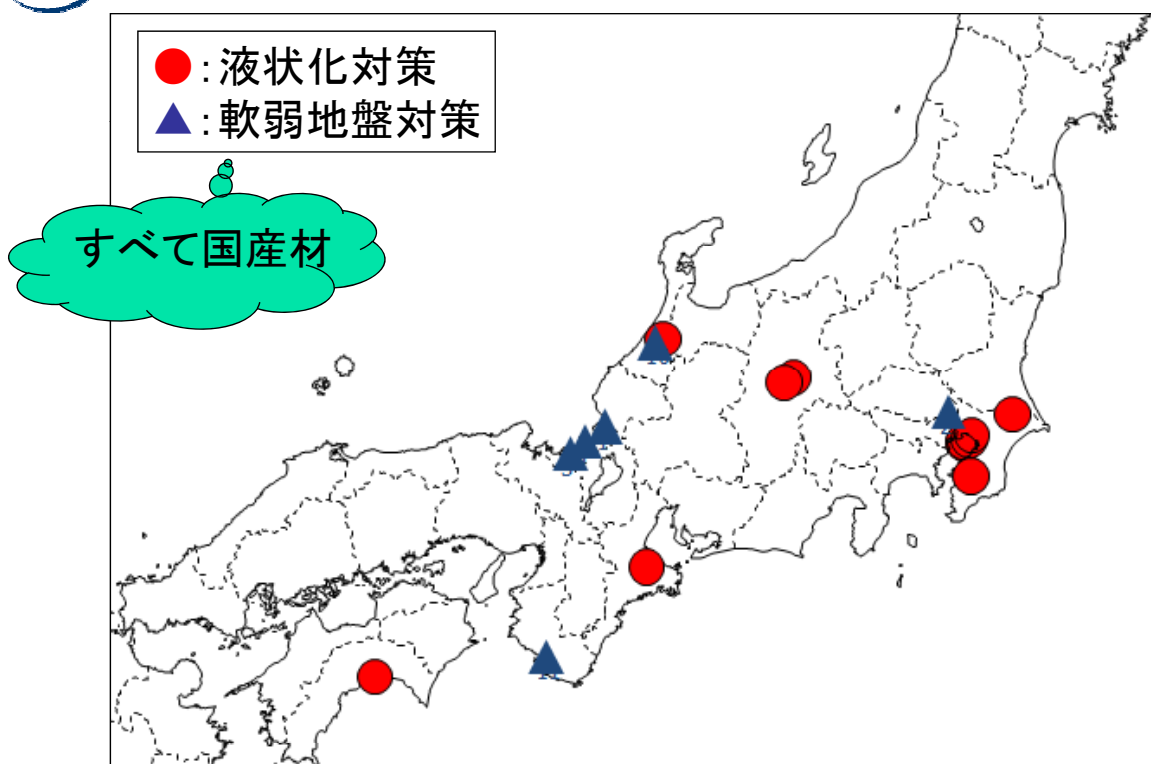
国土技術開発賞優秀賞受賞



5



どんどん増える施工地点



6



国産材マーク

浦安市集会所施設の工事と掲示



2013年施工: 美浜寿会館
液状化対策 深さ12m
丸太: 杉, 約2200本(160m³)
末口14cm, 長さ4m

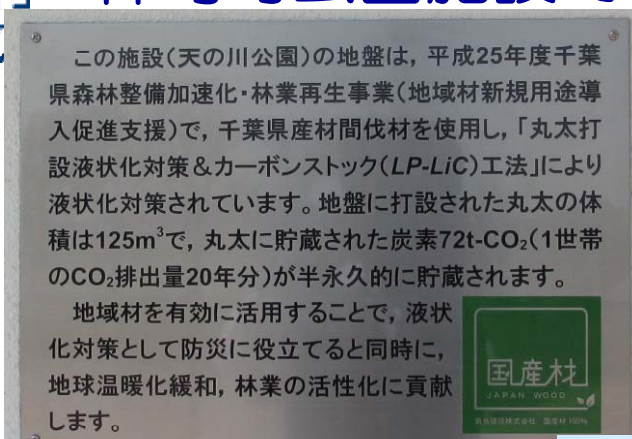
飛島建設株式会社

国産材 JAPAN WOOD
飛島建設株式会社 国産材 100%

7



神崎町公園施設での掲示 国産材マーク



2013年施工: 天の川公園
液状化対策 深さ12m
丸太: 杉, 約1600本(125m³)
末口14cm, 長さ4m



飛島建設株式会社

国産材 JAPAN WOOD
飛島建設株式会社 国産材 100%

8



国産材マークの設置

和歌山県田辺市駐車場での工事と掲示

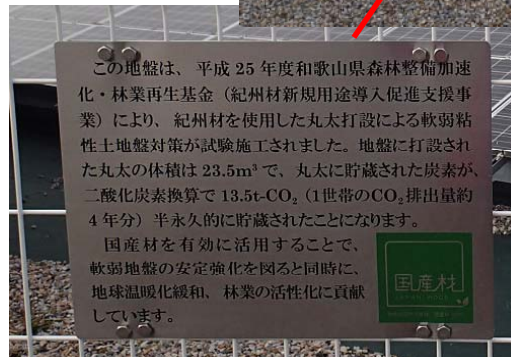


2014年施工
軟弱地盤対策深さ1-5m
丸太:杉, 約400本, 約24m³
末口14cm, 長さ0.5~4m

飛島建設株式会社



手前の駐車場が
改良地盤



9



国産材マークの設置

長野県諏訪市構内道路での工事と掲示



2014年施工: 構内道路
液状化対策 深さ4.5, 8.5m
丸太: カラマツ,
約420本, 約37m³
末口14cm, 長さ4m

飛島建設株式会社



10



国産材マークの設置 三重県松坂市駐車場での工事と掲示



見学会での
国産材マークのぼり



2014年施工：駐車場
液状化対策 深さ3m
丸太：スギ，
約250本，約11m³
末口14cm，長さ2, 2.5m



飛島建設株式会社

TOEISHIMA
国産材の活用を推進する

11



高知市仁井田 資材置き場での 工事と掲示

国産材マークの設置

2014年施工：資材置き場
液状化対策 深さ10m
丸太：スギ，
約600本，約42m³
末口15cm，長さ4m

国産材マーク
のプレート



見学会での
国産材マークのぼり

飛島建設株式会社

TOEISHIMA
国産材の活用を推進する

12



国産材マークの設置(予定) 浦安市入船での工事見学会



見学会での
国産材マークのぼり



2015年施工:戸建て住宅
液状化対策 深さ5m
丸太:スギ,
約399本, 約32m³
末口14cm, 長さ4m



国産材マークの設置(予定) 石川県金沢市駅西新町の工事



2014年施工:集合住宅
液状化対策 深さ5m
丸太:カラマツ,
約745本, 約59m³
末口14cm, 長さ4m
看板設置予定





施工予定地点

千葉市美浜区真砂3丁目：戸建分譲住宅

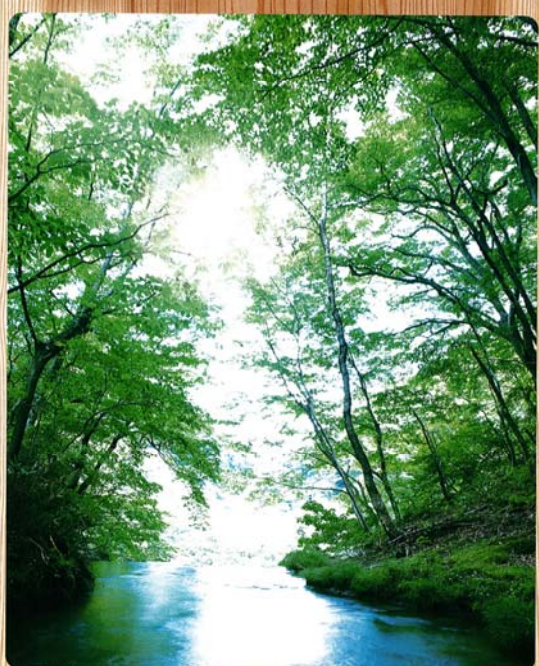


2015年8月から施工
：戸建て住宅97戸
液状化対策 深さ5m
丸太：スギ，カラマツ，
約13500本，約1210m³
末口15cm，長さ4m

見学会など
開催予定

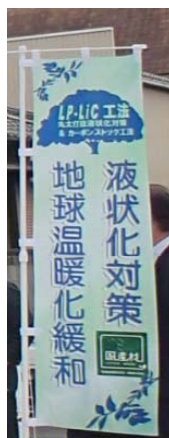


工法パンフレットへの
普及用マークの掲示



丸太打設液状化対策&カーボンストック工法
(LP-LiC工法)

LP-LiC工法普及協会



展示会・施工見学での普及用マーク
ののぼり



国産材マークの 普及活動について ～のぼりを利用した広報～

2015.8.7 国産材マーク設立2周年記念シンポジウム

株式会社レンタルのニッケン
営業開発部 応縁 団太郎

Copyright © 2015 NIKKEN CORPORATION. All Rights Reserved.

国産材マークの普及の目的

◆国産材マークの効果は・・・

- 1) 国産材マークは「国産材を使うこと」のPRになります。
- 2) 国産材を使うことで、「日本の森林が元気」になります。
- 3) 「環境意識の高いエンドユーザーへの商品をアピール」できます。



国民が森林に期待する役割の変換

資料Ⅱ-5 国民が森林に期待する役割の変遷



注1：回答は、選択肢の中から3つを選ぶ複数回答である。
 注2：選択肢は、特になし、わからない、その他を除き記載している。
 資料：総理府「森林・林業に関する世論調査」（昭和55（1980）年）、「みどりと木に関する世論調査」（昭和61（1986）年）、「森林とみどりに関する世論調査」（平成5（1993）年）、「森林と生活に関する世論調査」（平成11（1999）年）、内閣府「森林と生活に関する世論調査」（平成15（2003）年、平成19（2007）年、平成23（2011）年）を基に林野庁で作成。

内閣府の
「森林と生活に関する世論調」
から

住宅用建物や家具・紙などの原材料
となる木材を生産する働き

1999年は国民意識は
最下位である9位



2011年の国民の意識は
6位へ急浮上

国民への国産材利用へのアピール
のチャンスは意識改革が始まっている
今でしょ！

平成27年度 森林・林業白書より



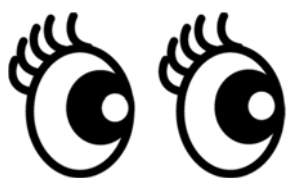
一般大衆は森林に対し、
関心があるようでない。



国産材＝ブランド＝森林保全

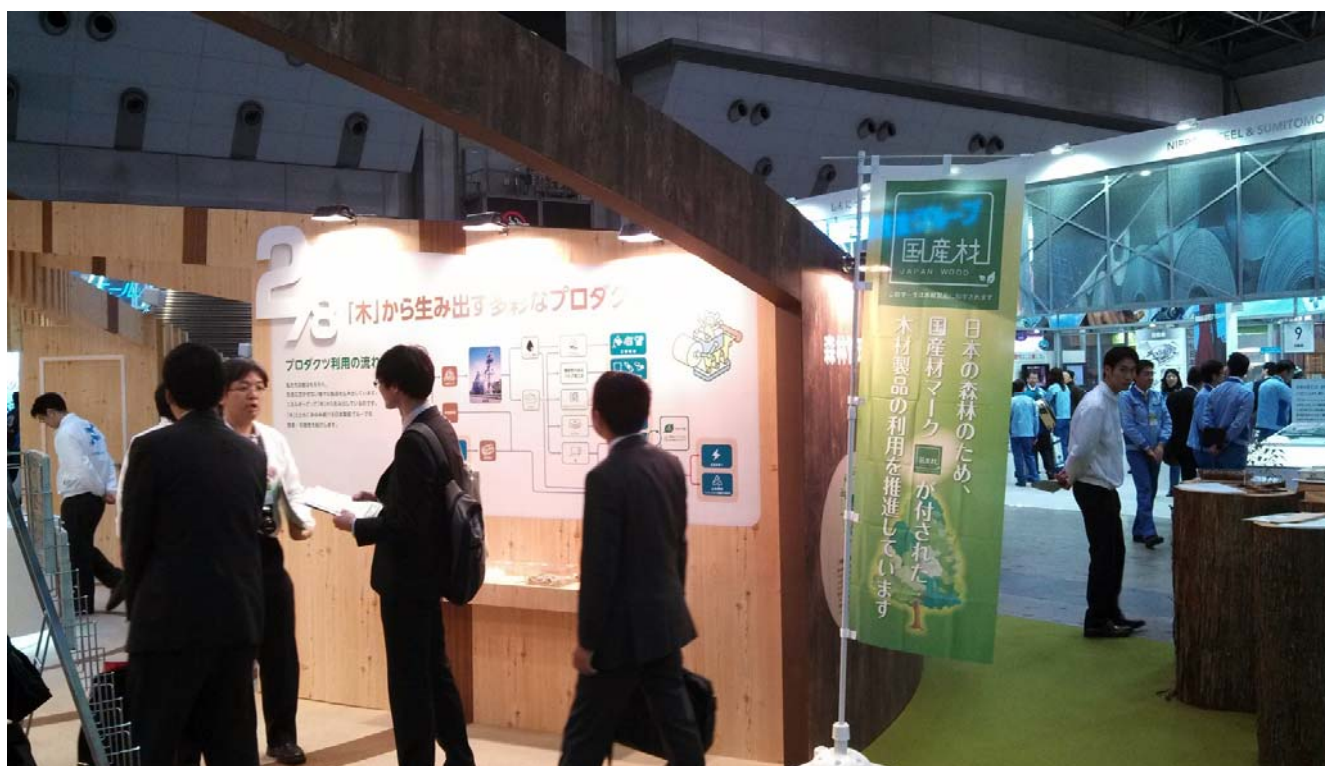
になるように気づいてもらわねばならない。

私の役割は国産材マークを
一般の皆様の目にふれることから



のぼりを製作しました。
各企業様・イベントでアピールしております。

日本製紙株式会社様 エコプロダクツ2014 イベント会場にて



日本製紙株式会社様 エコプロダクツ2014 イベント会場にて



秋田プライウッド株式会社様 本社前にて



秋田プライウッド株式会社様 本社前にて



住友建機株式会社様 2014 森林・林業・環境機械展示実演会（山形）にて



住友建機株式会社様 2014 森林・林業・環境機械展示実演会（山形）にて



弊社 株式会社レンタルのニッケン

2014 森林・林業・環境機械展示実演会（山形）にて



このマークがブランド化されるよう
皆さまと一所に推進していきましょう。



ご清聴ありがとうございました。

国産材マーク設立2周年記念シンポジウム

国産材マーク普及の事例発表

都市に大規模木造建築物を実現する耐火集成材 「燃エンウッド®」の開発と国産材マーク取得

2015年8月7日

株式会社 竹中工務店

都市に大規模木造建築物を実現する耐火集成材
「燃エンウッド®」の開発と国産材マーク取得

1

燃え止まり型「燃エンウッド®」

◆木材の強さと美しさの両立

◆製造・普及

第1層

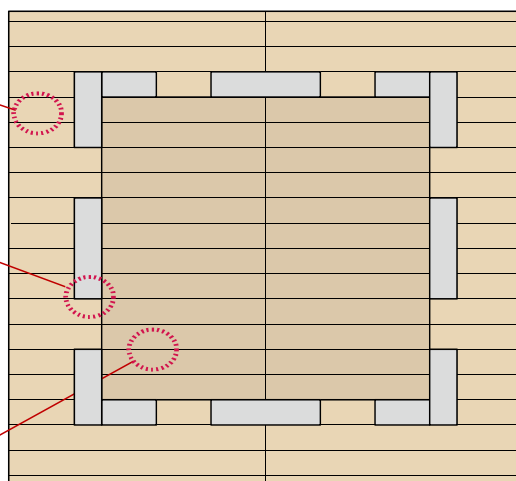
燃え代層

第2層

燃え止まり層
(モルタル+木)

第3層

荷重支持部



柱の断面図による例

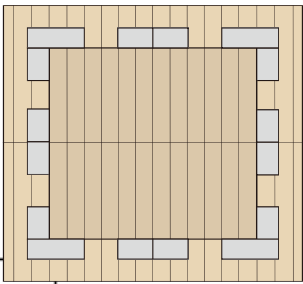


“燃エンウッド®”は第9回エコプロダクツ
大賞農林水産大臣賞を受賞しました。

「燃エンウッド®」の耐火試験 (柱)

試験前

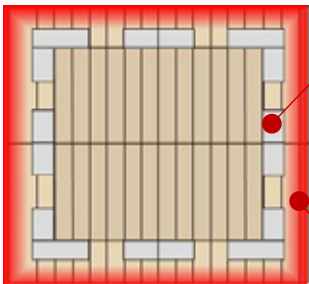




試験中



定められた試験方法・加熱条件にて試験を行います。(1時間毎約945℃となる火炎・熱環境)



モルタルの吸熱
燃え代層の炭化

試験後



23時間放置したのち、自然鎮火し、荷重支持部が炭化していないことを確認します。





株式会社 竹中工務店

建築設計の自由度を高める技術

梁貫通孔 (設備計画)

小径の梁貫通を実現 (φ100mm)

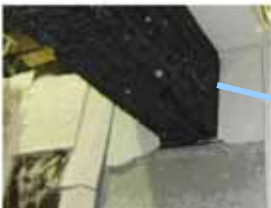


構造実験

耐火性能確認試験

区画壁取合い部 (平面計画)

区画壁からの燃え抜けを防止します。



柱梁接合部 (耐火・構造)

耐火・構造・施工に優れた柱梁接合部



耐火性能確認試験

構造実験

9mスパン

技研新耐火炉による大スパン実現。



技研新耐火実験棟

木構造
RC造

36

株式会社 竹中工務店

本技術による都市型木造建築の実績



大阪木材仲買会館



サウスウッド



イオンタウン新船橋



新柏クリニック



ATグループ本社地区再開発計画(仮称)本館



横浜商科大学高等学校実習棟



株式会社 竹中工務店



サウスウッド®

サウスウッド® は自然豊かな港北ニュータウンに相応しく、地域に貢献できる施設を目指し計画されました。カラマツ原木約2000本を用いて製作された170本の燃エンウッド®の採用しています。

- 建 築 主 横浜都市みらい
- 建 物 用 途 商業施設・事務所
- 建 築 地 横浜市都筑区茅ヶ崎中央6-1
- 階 層 地下1階、地上4階
- 建 築 面 積 2,941.73㎡
- 延 床 面 積 10,874.33㎡
- 設 計 E.P.A環境変換装置建築研究所
構造設計：竹中工務店
設備設計：総合設備計画
- 施 工 竹中工務店
- 工 期 2012年7月～ 2013年9月
- 補 助 金 等 平成23年度木のまち整備促進事業
(国土交通省)



大阪木材仲買会館

都市の中の森をつくる

都市部での木材利用は、縮小する日本の林業の活性化に寄与するとともに、建物の利用者だけでなく街にも安らぎを与え、これからの「人と木と都市の関わり方」を示す手掛かりになると考えます。当建物は、都市密集地域において“コンクリートと鉄の街”を“木の森”に変えるビルディングモデルを追求しました。

建 築 主 大阪木材仲買協同組合
建 物 用 途 事務所
建 築 地 大阪市西区南堀江4-18-10
階 層 地上3階
建 築 面 積 453 m²
延 床 面 積 1,032 m²
設計・施工 竹中工務店
工 期 2012年7月～2013年3月
補 助 金 等 平成23年度木のまち整備促進事業（国土交通省）



株式会社 竹中工務店

横浜商科大学高等学校実習棟

理事長の想いが込められた木造校舎

温かみのある校舎をという理事長の想いが、メモリアルプロジェクトである実習棟の建設で実現されました。「燃エンウッド」が図書室、校史室の柱・梁に採用されました。少子化時代に向けて学校のPRとなることも期待されています。

建 築 主 横浜商科大学高等学校
建 物 用 途 学校
建 築 地 横浜市旭区白根7丁目-1
階 層 地下1階、地上4階
建 築 面 積 649.56 m²
延 床 面 積 1,989.28 m²
設計・施工 竹中工務店
工 期 2014年4月～2015年4月



株式会社 竹中工務店

ATグループ本社



「木」のショールーム

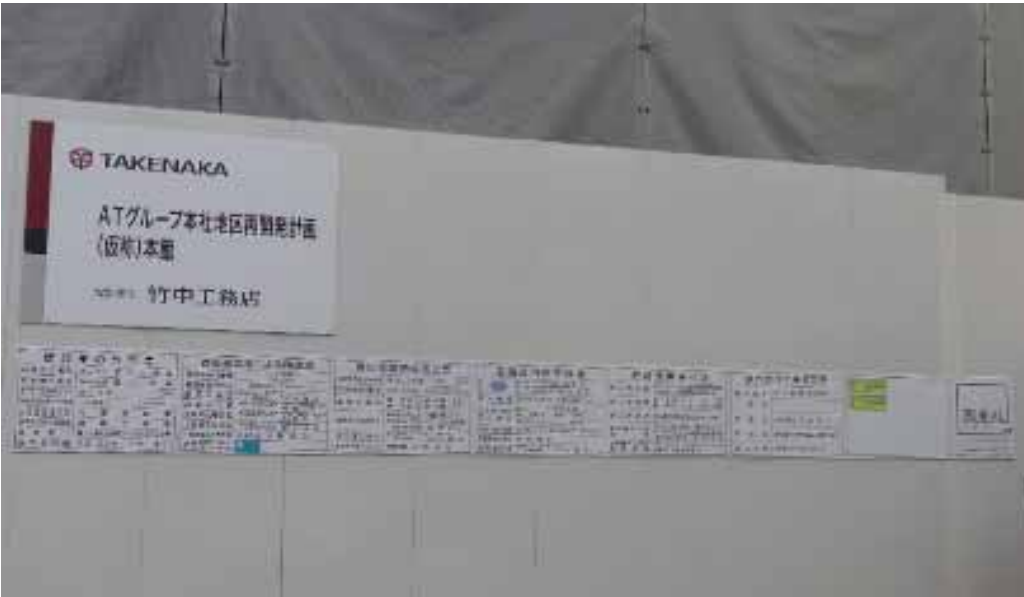
環境時代に相応しい新しい本社ショールームを求められていたお客様に「木」のショールームという提案に共感いただき「燃エンウッド」が採用されました。

建築主 ATグループ
建物用途 ショールーム
建築地 名古屋市昭和区鷹辻町
階層 地上4階
建築面積 2,009.5 m²
延床面積 4,411.0 m²
設計・施工 竹中工務店
工期 2013年10月～2015年2月



株式会社 竹中工務店

燃エンウッド®は国産カラマツを使用



このマークは木材製品に印字されます

この建物は国産材マークを取得している耐火集成材「燃エンウッド®」を使用しています

作業所仮囲いで掲示



6 ディスカッション

—国産材マーク、新たなステージへ—

「国産材マーク」JAPAN WOOD を国際的なブランドに育てよう

東京大学大学院農学生命科学研究科
鮫島 正浩

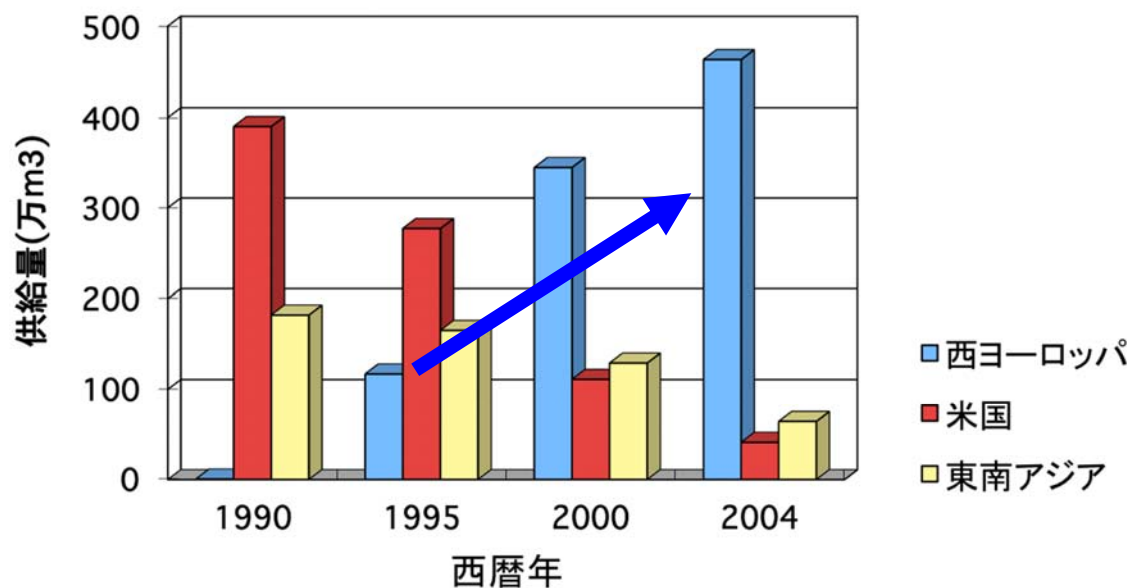
1

国産材を世界に送り出そう

- 木材産業を輸出産業とすることで、
さらなる国産材の利用拡大を目指そう
- 国産材マークを利用することで、
JAPAN WOODの国際ブランド化を目指そう
- 国産材の国際ブランド化は、
新たな木質工法との一体化の中で行おう
- 国産材マークの普及は、
森林認証の推進と一体化させて行おう

2

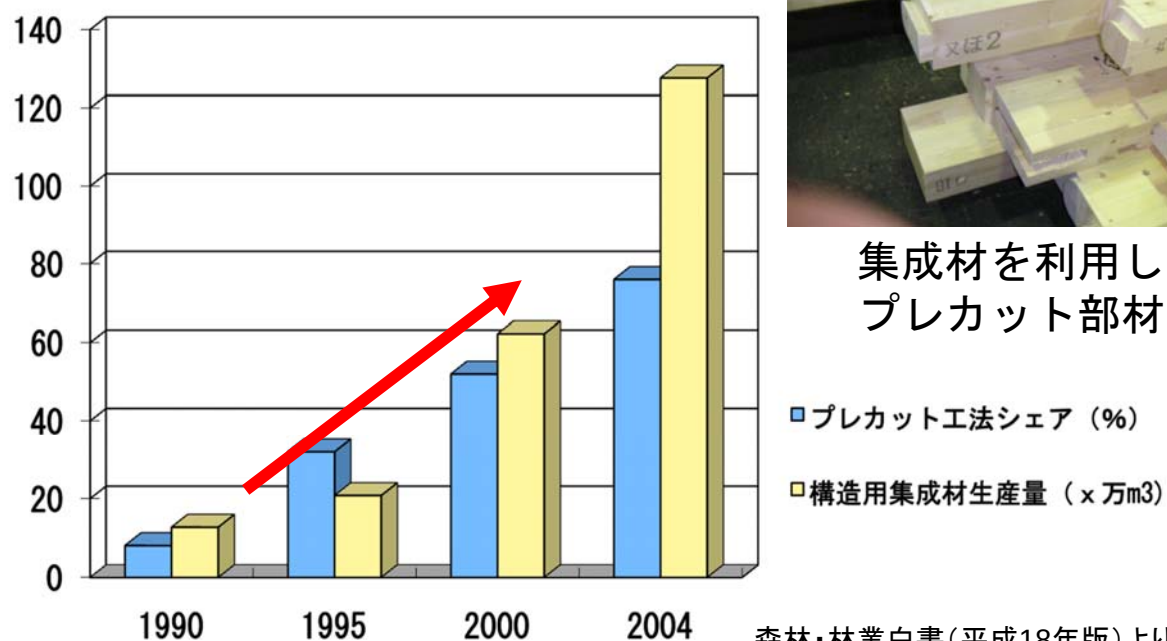
欧州は我が国への木材輸出を成功させた



森林・林業白書(平成18年版)より作図

3

プレカット工法の普及が集成材利用を推進した



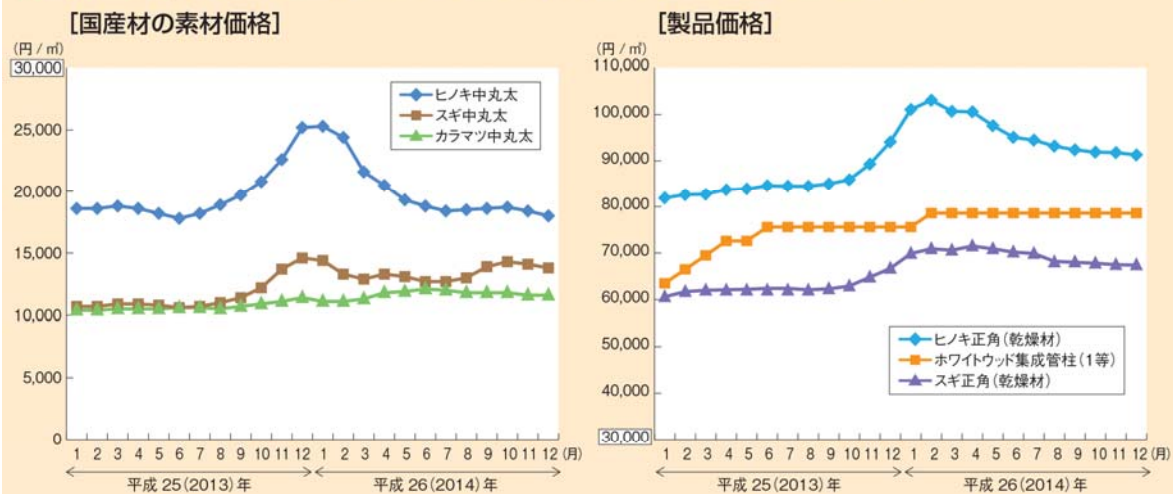
集成材を利用した
プレカット部材

森林・林業白書(平成18年版)より作図

4

ブランド化されたホワイトウッド

資料Ⅳ－９ 我が国の木材価格(平成25(2013)年から平成26(2014)年)



注1：スギ中丸太(径14～22cm、長さ3.65～4.0m)、ヒノキ中丸太(径14～22cm、長さ3.65～4.0m)、カラマツ中丸太(径14～28cm、長さ3.65～4.0m)のそれぞれ1㎡当たりの価格。
 2：「スギ正角(乾燥材)」(厚さ・幅10.5cm、長さ3.0m)、「ヒノキ正角(乾燥材)」(厚さ・幅10.5cm、長さ3.0m)、「ホワイトウッド集成管柱(1等)」(厚さ・幅10.5cm、長さ3.0m)はそれぞれ1㎡当たりの価格。「ホワイトウッド集成管柱(1等)」は、1本を0.033075㎡に換算して算出した。
 資料：農林水産省「木材需給報告書」、「木材価格」

平成26年度 森林・林業白書 5

新たな木質工法の導入による国産材利用拡大

資料Ⅳ－21 製材品を多用した工法の例

【縦ログ工法(集会所)】

製材品を縦にして並べて壁を構成する工法。小径木から大径木まで幅広く活用することができる。複雑な加工を必要とせず、現場での施工はもちろん、解体や再利用も容易である。



集会所(福島県南会津町)

【貫壁工法(オフィス)】

製材品を柱及び貫(柱と柱を貫通して連なり、壁の下地になる水平材)に使用して耐力壁(風圧力や地震力に抵抗するための壁面)を構成する工法。特殊な接合・接着剤を使わないため汎用性が高い。



事務所棟(福島県いわき市)

【ハイブリッド型トラス工法(工場)】

製材品と金物を利用した三角形の集合体(トラス)で構造を構成する工法。最長10mのスパンを確保することができ、広い無柱空間の確保が可能となる。

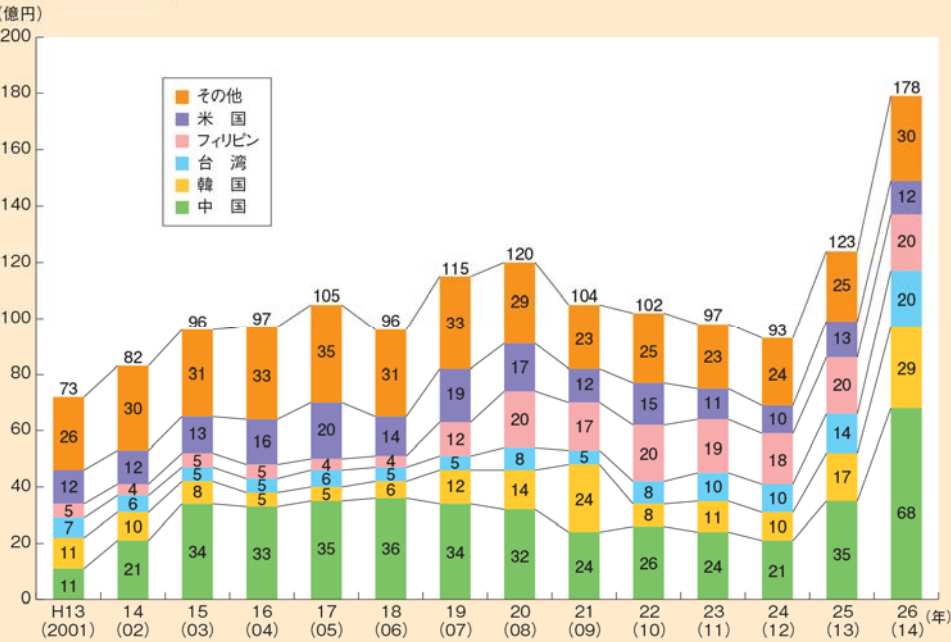


工場棟(福島県福井市)

平成26年度 森林・林業白書 6

国産材の輸出拡大は魅力ある木材製品で

資料Ⅳ－13 我が国の木材輸出額の推移



注：HS44類の合計。
資料：財務省「貿易統計」

国産材利用拡大は森林認証推進と一体化で

資料Ⅱ－35 主要国における認証森林面積とその割合

	FSC (万ha)	PEFC (万ha)	合計 (万ha)	森林面積 (万ha)	認証森林の 割合(%)
オーストリア	0	281	281	389	72
フィンランド	46	2,062	2,108	2,216	95
ドイツ	96	736	832	1,108	75
スウェーデン	1,205	981	2,186	2,820	78
カナダ	5,571	12,311	17,882	31,013	58
米国	1,428	3,415	4,843	30,402	16
日本	42	0	42	2,498	2

注1：各国の森林面積に占めるFSC及びPEFC認証面積の合計の割合。
なお、認証面積は、FSCとPEFCの重複取得により、実面積とは一致しない。
2：計の不一致は四捨五入による。
資料：FSC及びPEFCホームページ、FAO「世界森林資源評価2010」

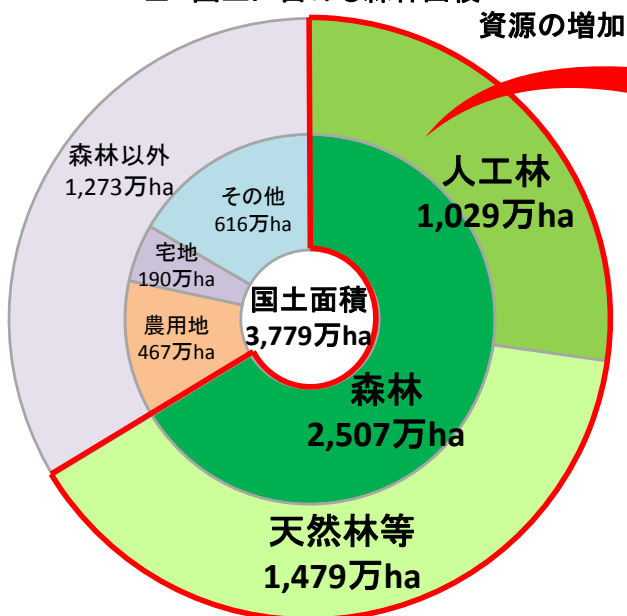
国産材の利用拡大について

2015年8月 林野庁林政部長 牧元 幸司

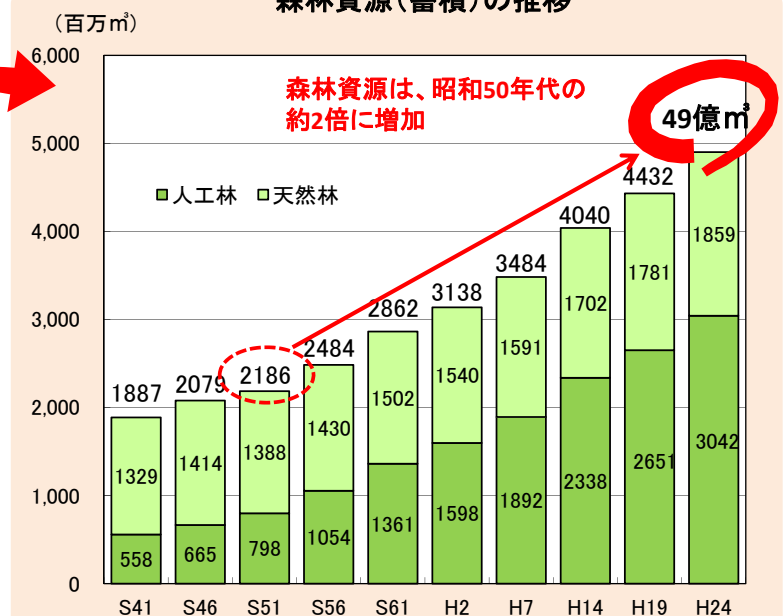
我が国の森林資源の状況

- 我が国は世界有数の森林国で、国土の2/3を森林が占めておりその面積は約2,500万haに上る。戦後行われた拡大造林により、これまでに約1,000万haの人工林が造成された。
- この人工林は、今まさに本格的な利用期を迎えており、その蓄積は昭和50年代の2倍以上の49億m³に達している。

■ 国土に占める森林面積



森林資源(蓄積)の推移



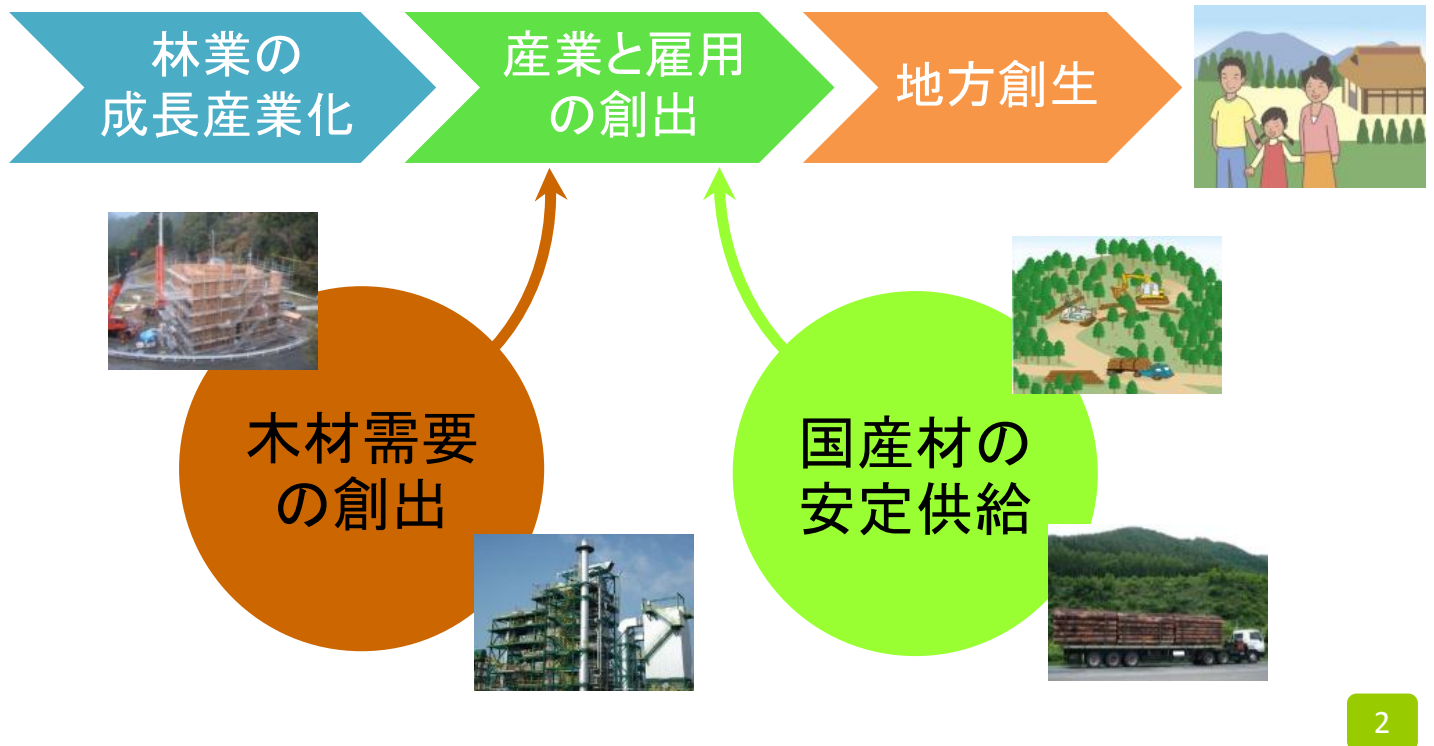
資料：国土交通省「平成23年度土地に関する動向」(国土面積は平成22年末現在)

林野庁「森林資源の現況」(平成24年3月31日現在)

※計の不一致は四捨五入によるもの

資料：林野庁「森林資源の現況」(平成24年3月31日現在)

林業の成長産業化に向けて



新たな木材需要の創出

- 木材利用をめぐるのは、公共建築物等の木造化、中高層建築物への利用が期待できるCLT等の開発、木質バイオマスのエネルギー利用などの動きが活発化。
- この動きを本格的なものとし、新たな木材需要の創出につなげていくことが重要。

■ 公共建築物等の木造化



■ CLT等新たな製品・技術の開発



■ 木質バイオマスの利用



[参考] FIT制度でのバイオマス関係の買取価格等

買取区分	買取価格 (税抜)
未利用木材 (2,000kw未満)	40円/KWh
未利用木材 (2,000kw以上)	32円/KWh
一般木材等	24円/KWh
リサイクル材	13円/KWh

新設

3



公共建築物等の木造化

- 平成22年5月「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」公布。同年10月施行。
- 基本方針において、「国は、自ら率先してその整備する公共建築物における木材の利用に努めなければならない」「国は、(中略)低層の公共建築物について、原則としてすべて木造化を図るものとする」と明記。
- この基本方針に即して、全都道府県で都道府県木材利用方針、都道府県方針に即して、全市町村の8割で市町村木材利用方針を策定。



都市・街の木造・木質化

【施設整備事例】



飯能市立図書館(埼玉県 飯能市)



秩父消防署北分署(埼玉県 皆野町)

【無垢材によるハイブリット型トラス】



粟野第一小学校(栃木県 鹿沼市)

【内装木質化ハンドブック】

- ・ 庁舎・事務所、学校など建物種類ごとに、内装制限を、階数、規模、規制区域などにわかりやすく分類、整理。(木材・合板博物館)



4

CLTの開発・普及

- CLTとは、ひき板を積層接着したパネルで、欧州では中高層建築物にも利用。
- 我が国でも開発・普及を進めており、H25.12にJAS規格を制定。H26.3に国内初のCLT建築物が誕生。
- H26.11に、林野庁と国土交通省が共同で、CLTの本格的な普及に向け関係者の取組を促進するため「CLTの普及に向けたロードマップ」を策定・公表。

■ CLTの開発・普及

- 国産材CLTの強度試験、実大試験体の振動実験等のCLTの開発・普及を国土交通省と連携して推進。



- H26.3に国内初のCLT建築物が高知県大豊町で誕生。実証を積み重ねつつ、H28年度早期を目途にCLT建築物の設計方法を確立。



■ CLT普及に向けたロードマップ(抄)

目標		26年度	27年度	28年度
CLT工法での建築を可能に (※)壁、床等の構造の全てをCLTとする建築物		強度データ収集		基準強度告示 追加データ収集
		一般的な設計法を確立するための検討・実大実験		一般的な設計法告示(注1)
		「燃えしろ」に係る検討・実験等		燃えしろ設計(注2)告示
		接合方法等の開発		技術開発ができ次第活用
CLTの部分的利用を推進	床	接合方法等の開発		
	壁	接合方法等の開発		技術開発ができ次第活用
	耐震補強	・接合方法の検討 ・耐震性向上効果の確認		
実証的建築の積み重ね		・CLTを活用した実証的建築への支援(H26年度8棟建設予定(林野庁支援)) ・新たなアイデアを喚起(共同住宅以外の用途や部分的利用の発想を創出)		
生産体制の構築		概ね、毎年5万㎡程度の生産体制を順次整備し、CLTの生産能力向上と低価格化を実現(H36年度までに約50万㎡)		

- ・H26.11.11林野庁と国土交通省によるプレスリリースから抜粋。
- (注1)許容応力度計算等一般的に使われる比較的簡易な構造計算による設計手法。
- (注2)想定される火災で消失する木材の部分「燃えしろ」といい、燃えしろを想定して部材の断面寸法を考えて設計する手法。
- * 階段、間仕切り壁等については、現時点において使用可能。屋根等については、基準強度が明らかになれば使用可能。

5

今後のCLT活用予定事例

■ 高知県自治会館



高知県高知市の事務所
6階建て(1~3階RC造、4~6階木造軸組工法
(CLTを耐力壁等の一部に使用))
平成28年3月完成予定

■ 県森林組合連合会



高知県南国市の事務所
2階建て(木造軸組工法(CLTを耐力壁等に使用))
平成28年2月完成予定

■ ハウステンボス



長崎県佐世保市内の宿泊施設
2階建て(CLT工法)
平成28年2月完成予定

■ 社会福祉法人 ぷろぼの



奈良県奈良市の障害者福祉施設
5階建て(1階RC造、2~5階木造軸組工法
(CLTを耐力壁として使用))
平成28年3月完成予定

6

五輪施設での木材利用

- これまで、国内外で開催されたオリンピック・パラリンピック大会では、様々な競技施設等が木材を利用して建設。
- 2020年には東京でオリンピック・パラリンピック競技大会が開催されるが、その主要施設の整備に木材を利用することは、国内外の多くの方に対し、木と触れ合い、木の良さを実感する機会を幅広く提供し、木材の特性や木材の利用の促進についての理解の醸成を効果的に図る絶好の機会。

【過去開催されたオリンピック関連施設】

ロンドン(2012)



自転車競技場(外壁、トラックに使用)

リレハンメル冬季(1994)



スケートリンク(内外壁、屋根の桁に使用)

バンクーバー冬季(2010)



スピードスケート場(屋根表面、梁に使用)

【国内の木造スポーツ施設の例】

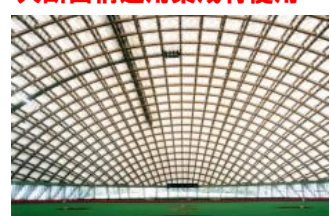
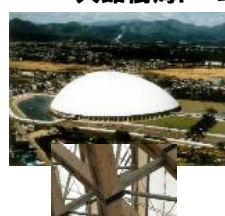
エムウェーブ→木造つり屋根に使用



※長野冬季オリンピック(1998)競技施設

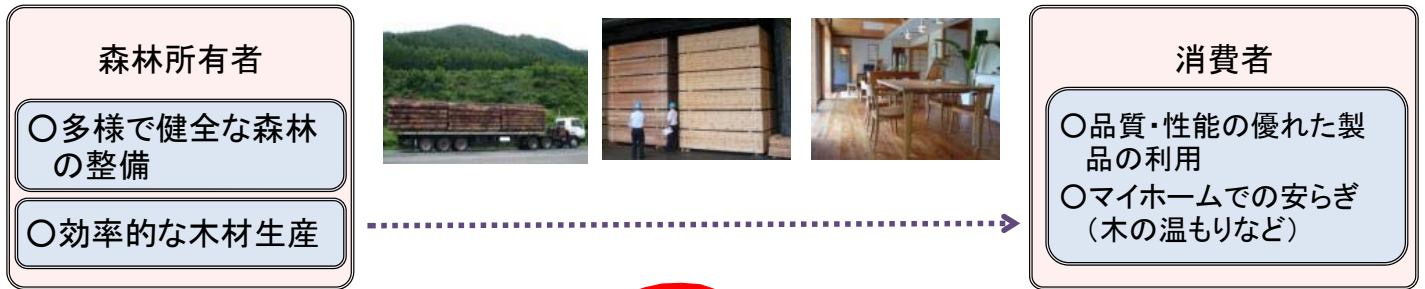


大館樹海ドーム→大断面構造用集成材使用

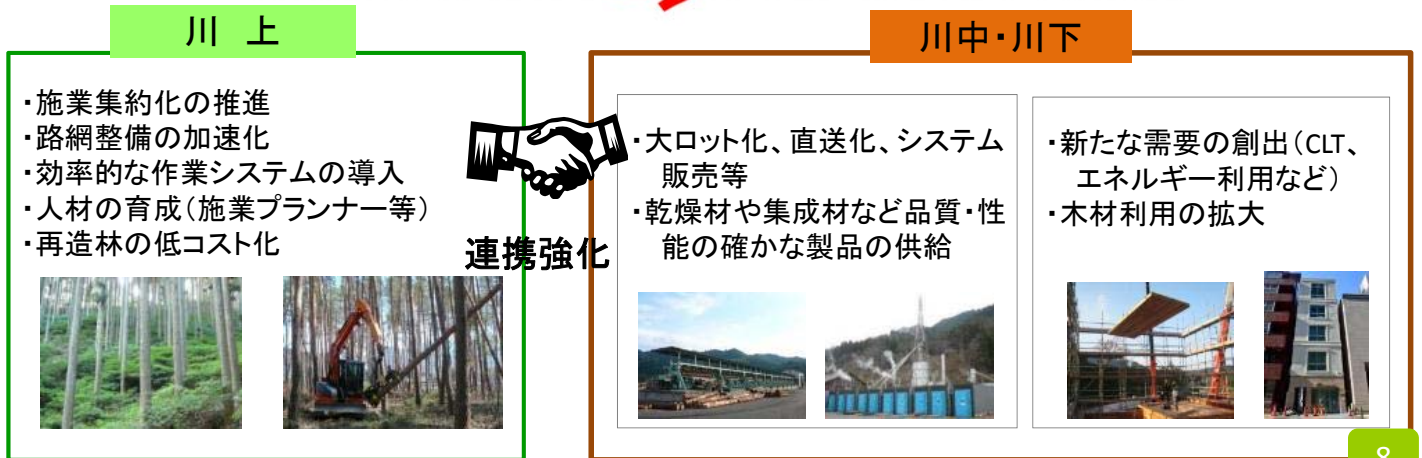


7

国産材の安定供給体制の構築



木材のサプライチェーンを構築することが重要



協和木材株式会社

国産材マーク使用事例

2015.08.07

事例紹介 1

2 x 4 建築用材



集成管柱



事例紹介 2

無垢管柱



国産材マーク推進会



国産材マーク
の更なる普及

安心感・信頼性
判り易さ・使い易さ

政 府

政策の強力な実行

企 業

技術革新による
品質向上・コスト削減

産 業 団 体

川上・川中・川下の
連携、見える化

日本再興戦略等
具体的施策の実行

新商品の開発
各企業の具体的な事例
紹介によるPR活動

JAPIC森林再生事業化
委員会（米田委員長）
による提言活動

『林業復活・地域創生
を推進する国民会議』
による国民運動啓発

認知度の向上

PRの対象

B to B
Business to
Business
(企業等)

B to C
Business to
Consumer
(消費者)

B to S
Business to
Society
(社会)

方策・ポイント(案)

- ① マスコミを通じた積極的な広報（新聞・TV・HP）
- ② 産業界による国民運動の展開
- ③ 関係当事者による展開

- 象徴的な建築物（東京オリ
ンピック・パリンピック）
や土木用材の木質化
- 自治体への理解活動(条例)
- 都市の木質化
（山林地域との連携）
- 設計事務所や空間デザイ
ナーへの理解活動
- 国産材マーク事例集の
作成、更新、蓄積（定期的）
- 企業の自主的な取り組み、
木づかい運動（CSR）
 - 地域創生（まち・ひと・しごと）
との連携
 - CO₂排出削減量の見える化

国産材普及率の向上